

2015年2月18日  
在リオデジャネイロ日本国総領事館

## リオ州の安全情報(2015年8号)

### カーニバル中の事件・事故発生状況

本年のカーニバル期間中(2月14日(土)から2月17日(火)までの間)、日本人に関係する大きな事件・事故等の把握はありません。

現在、把握している、カーニバル期間中の(観光客等が犠牲となった)主要な事件は次の通りです。

#### ○ ブロッコ(路上パレード)中に銃撃戦が発生

15日(日)深夜、リオ州パラチ市のセントロ・イストリコ(旧市街)において、ブロッコス(路上パレード)の最中に、麻薬密売組織同士の銃撃戦が発生し、麻薬密売組織のメンバー1人が死亡したほか、流れ弾により観光客等9人が負傷した。

#### ○ セントロ地区でドイツ人が被害者となる殺人事件の発生

17日(火)午後、セントロ地区ウルグアイアーナ通りにおいて、ドイツ人男性が強盗に襲われ、抵抗した際にナイフで刺され、病院に搬送後に死亡が確認された。また、同行していた被害者の妻も負傷し、病院に搬送された(軽傷の模様)。

カーニバル終了後も観光客らを標的とした犯罪が増加しています。以下を参考に、防犯対策を十分取ってください。

#### 1 防犯対策

- (1) 人気のないところや地理不案内な場所に立ち入らない。
- (2) スマートフォンを人前でみだりに使用しない(特にiphoneの盗難が多い)。
- (3) 人混みの中ではスリに注意し、リュックは背負わず体の前に抱える。
- (4) 荷物から目を離さない(食事の際にバッグを椅子の背に掛けておいたり地面に置いておいたりして盗難に遭う被害が毎年多発)。

#### 2 強盗に遭ってしまったら

- (1) 決して抵抗せず、相手の指示に従う。
- (2) 落ちついて、冷静に対応する。
- (3) 相手の顔を凝視しない。